

くる くる くる くる (律動)

E. D. M.



## くるくるく (律動)

土川五郎作

- 1 .....前半節にて拍手二回 後半節にて兩手をつなぎ足踏二回
- 2 .....左へ軀足四歩
- 3 .....兩手腰にて右廻り正面を向く
- 4 .....足踏三回
- 1' .....又曲の繰返しにて拍手二回足踏二回
- 2' .....右へ軀足四歩
- 3' .....兩手腰にて右廻り正面を向く
- 4' .....足踏三回
- 5 .....連手して前進 (圓の中心の方へ)
- 6 .....右廻りしつゝ拍手三回背面を向く (圓の外方へ)
- 7 .....前進す (圓の外方へ)

8 ..... 右廻りしつゝ拍手三回（圓の中心の方に向く）

9 10 11 12 ..... 5 : 8迄と同じことを繰返す。

13 ..... 右左兩生相對し前半節にて拍手二回 後半節にて兩手を取り足踏二回

14 ..... 前半節にて各右足をあげ左足にて跳び後半節にて左足をあげて右足にて跳ぶ

15 ..... 連手のまゝ左方より（相手の右より）駆足にてまわり位置の交換をなす

16 ..... 足踏三回

13' ..... 曲の繰返しにて13と同じく拍手足踏

14' ..... 右足をあげ左足にて跳び次に左足をあげ右足にて跳ぶ

15' ..... 左よりまわりて位地の交換をなし元の位地に歸る

16' ..... 足踏三回

( )  
1 ..... 正面を向き左足一步前に左膝の上にて左掌上に右掌と合せて拍手二回、後半節にて右歩

歩前に同じく拍手す

2 ..... 駆足四歩（圓の中心に向つて）

3 ..... 兩足を揃へ兩手を左右に開き（掌下にして）膝の屈伸二回

4 ..... 兩手を頭上に丸くあげて右廻りをなし圓の外方に向く

- 1' 2' 3' 4' ..... (1...4)迄と同じことを繰返して圓の外方へ行きて終り正面となる
- 5 ..... 左方へ駄足四歩 (此の時左右に開きたる兩手を前へまわしつゝ)
- 6 ..... 拍手しつゝ右廻りして反對の方を向く
- 7 ..... 右方へ (圓の中心に向つて右) 駄足四歩
- 8 ..... 拍手しつゝ右廻りして反對の方を向く
- 9 10 11 12 ..... (5 6 7 8)と同じく繰返す
- 13 14 15 16 ..... 第一の終りと同じことをなす

昭和四年十月六日作

(六五頁よりつゞく)

堀 それ／＼の觀念になるとあやしいからね。牛と馬の顔が違ふ事は知つてゐても具體的に現はすと大變むづかしい。

倉橋 それが面白いことには斯うやつてゐるうちは分らぬが製作をやつてゐるうちに表現活動を媒として觀念を矯正してゆく。

堀 現はすために觀念が明瞭になる誰れの觀念も

案外不明なものだ。牛にまゆげがあるか知つてゐますか。いざどうか描かうとなると實際に見てみなくつちや分らなくなる。

倉橋 なる程ね、本當はどうなんだい？

新庄 あるような氣がしますわ。二三本。

堀 さうなんだ。——今日はもうこの邊でしまひにしよう。